平成30年度関東高等学校バスケットボール新人大会

(女) 1 回戦

試合日: 2019/02/09 開始時刻: 12:00~

会 場: 茂原市民体育館

コート: Dコート

試合順:第3試合(女)1回戦

Team A	(Team B
土浦日大	56	12 10 17 17	_ _ _	30 11 11 13	65	英和
(茨城県)	(_	-	ر		(千葉県)

TeamA(土浦日大)

No.	PT	選手名	得点	3ポイント	2ポイント	フリスロー	反	IJ	バウント	*	7 9	フ゛ロック	ターン
INU.	FI	进 于 右	行从	成	成	成	則	off	def	計	スト	ショット	オーハ゛ー
4	0	金子 日麻里	20	1	3	11	1	6	4	10	3	0	5
5	0	川端優	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	1
6	0	加藤木 陽	8	0	3	2	4	0	2	2	2	0	3
7	0	飯田 瑞希	12	0	4	4	5	3	7	10	1	0	8
8	0	海老原 梨音	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
9	-	染谷 璃央	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	-	小野 美乃里	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	0	青木 優美夏	7	1	2	0	2	0	1	1	3	0	0
12	0	今井 志歩美	0	0	0	0	1	0	1	1	1	1	0
13	0	塚本 真穂	4	0	2	0	1	1	1	2	0	0	0
14	0	高松 里帆	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	0	加藤 楓	3	0	1	1	2	0	4	4	0	0	2
16	0	福田 綾	2	0	1	0	1	1	6	7	0	0	3
17	-	青木 花香	_	-	-	-	_	-	-	-	-	-	_
18	_	飛田 栞	_	_	-	-	_	ı	-	-	-	-	_
Team / Coach:							_	1	1	2			0
	合 計			2	16	18	19	12	29	41	10	1	22

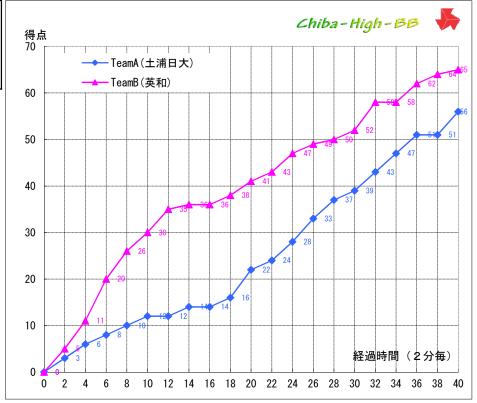
TeamB(英和)

No.	PT	選手名	得点	3ポイント			反	リハ゛ウント゛			79	フ゛ロック	ターン
INU.	FI	· - · -	市に	成	成	成	則	off	def	計	スト	ショット	オーハ゛ー
4	0	大熊 彩葵	16	1	5	3	4	2	7	9	3	1	1
5	0	石橋 玲奈	4	0	0	4	3	1	2	3	4	0	7
6	0	高柳 美羽	7	1	2	0	3	1	1	2	2	0	3
7	0	浜野 緋咲	9	0	3	3	3	3	2	5	1	0	4
8	0	小林 美穂	11	0	5	1	5	5	4	9	2	4	4
9	-	山本 怜	-	-	-	-	_	-	-	-	_	-	-
10	0	岡本 華音	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
11	0	須藤 彩季	4	0	2	0	2	0	4	4	0	0	0
12	-	伊藤 奈月	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	-	清水 望代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	0	志村 愛莉	12	0	6	0	3	0	4	4	0	0	3
15	0	高根澤 伽心	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1
16	0	磯間 桃子	1	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0
17	0	阿部 久里香	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	0	白井 悠月	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	Team / Coach:						_	0	1	1			2
	£	計	65	2	23	13	23	12	28	40	12	5	23

SS 県立長生高等学校 大多喜高等学校 バスケットボール部

ALL Kanto Rookies 2019 in Chiba





外山	前半(1·2t゚リオド)			(3・4) ピリオド			延1	延2	延3	延4
	TeamA	5:06	17:30	25:12	27:46	35:29				
ノソト	TeamB	18:52		29:12						

【戦評】

第1Q、土浦日大はハーフコートマンツー、英和はオールコートマンツーで開始。英和は見事な連携から #4大熊、#8小林のゴール下で得点を重ねていく。土浦日大は果敢に攻めるが英和のディフェンスに阻まれシュートを決めきれない。英和がリードを広げ12対30で1Q終了。

第2Q、英和は#5のアシストからリードを広げる。点差を縮めたい土浦日大は#4金子を中心にアタックするが得点には結び付かず。英和もシュートが落ち始め、点が動かない展開。残り2分、土浦日大の#7飯田の得点を皮切りに連続得点するも点差は縮まらず22対41で英和が19点リードで前半終了。

第3Q、両チームともオールコートマンツーで開始。土浦日大は#4金子、#7飯田を中心に積極的に攻める。残り7分、英和のチームファールがたまると、その後も果敢に攻め続けフリースローを獲得し、点差を縮める。39対52で3Q終了。

第4Q、残り8分、英和のインサイドを支えてきた#8小林がファールアウトすると土浦日大がオフェンスリバウンドから得点を重ねる。更に、逆転を目指す土浦日大はオールコートから仕掛けるが、英和#5石橋が落ち着いてボールを運び、序盤のリードを守りきった英和が56対65で勝利した。

|審判||星野 由貴 / 穂川 苑子 / 大井 陽平

記入者

柳澤憲武